

DXとはなにか

○今まで

【紙の回覧板の場合】

- ・各家庭に順番に回る ⇒ 後ろの人に届くまでに時間がかかる
- ・出欠の確認などは、戻ってきた紙による手作業



【こんなことはありませんか】

- ・手元に届いた時には、期日が過ぎていた
- ・あまりに早すぎて忘れてしまう。直前に届いて対応できない
- ・戻ってこないため、誰に連絡が届いたか分からない
- ・昼間は仕事なのに、回覧板を回すのが面倒くさい…



○スマートフォンによる回覧板

- ・一斉に届けることができる
- ・印刷などの手間が無い
- ・出欠確認なども、個別に確認ができる



○大事なこと

- ・「自分が次の人に回す」という手間がないなら、安心して受け取れる
- ・集計や確認の手間が少ないのならば、町会・自治会の仕事が楽になる
- ・決まった時間にどこかに集まる、ということをしなくても参加が可能



・これまで参加しなかった人々への働きかけ ⇒ 幅広い世代の加入と活発化

【スマートフォンを使えない人への配慮も重要】

従来通りの紙を使用する、町会・自治会内で使い方を教える活動を行うなど
(町会が20軒。10軒がスマートフォン対応になれば、回覧板を回すのは10軒だけになるため、回覧のスピードもあがる)